

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
221432072	在宅栄養管理論 Home Nutrition Management Theory	平井 あかり	✓		2	必修	3後期

**科目の概要**

修得した建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力・直観力・自然体および人々の日常生活を健康の面から支援するために不可欠な専門知識・技能を活用し、社会的に自立して生きていくうえで必要なスキル・リテラシー・教養等に関する一般的知識・技能を身に付け、「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神を実践することができる管理栄養士の育成を目指す(DP1-5)。  
この科目では、超高齢化社会を迎えるなかで、在宅高齢者や療養者に対する栄養支援の重要性が認識され、管理栄養士の活躍への期待が高まっていることをふまえ、在宅栄養支援に関する知識やスキルを身につけ、個々の生活状況に応じてQOLを支援し、また、地域の他(多)職種との協働に基づく在宅栄養管理システムを構築できるように実践力を高める。担当教員は管理栄養士として病院に務め、栄養指導や栄養・給食管理業務の経験がある。病院での臨床経験を生かした講義を行う。

学修内容	到達目標
① 栄養ケア・マネジメントの一連の流れを学修する。 ② 栄養アセスメントの項目を理解し、アセスメントの方法を学修する。 ③ 栄養管理計画の作成方法を学修する。	① 栄養ケア・マネジメントの流れを理解することができる。 ② 栄養アセスメントの項目を理解し、アセスメントをすることができる。 ③ 栄養評価をもとに、栄養管理計画書が作成できる。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**      **学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	知識の獲得、思考力、判断力等を身に付けることに向けて粘り強く取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	講義内容の理解のためにテキスト以外の情報源を利用して自己学修をすることができる。また、予習時の疑問点を放置せず、講義や復習において自ら解決に向けて行動できる。
考え抜く力	課題発見力	学修時に課題を発見し、その課題を解決した内容をPCRシートに記載することができる。
	計画力	
	創造力	今までに身に付けた知識を活用しつつ、さらなる知識の獲得のために自己学修した内容をPCRシートに記載することができる。
チームで働く力	発信力	演習課題の発表あるいは課題提出により発信することができる。
	傾聴力	講義や他者の発言・意見をしっかりと聴く。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守る。提出物は期限内に提出する。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：エッセンシャル 臨床栄養学 第9版、栄養管理プロセス 改訂新版 木戸康博/中村丁次 第一出版(千代田区)  
 参考テキスト：NEXT 栄養科学シリーズ 新・臨床栄養学 竹谷豊編 講談社  
 演習で学べる在宅栄養支援 ―地域共生社会における管理栄養士の役割 建帛社

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：「在宅栄養管理論」は専門分野の臨床栄養学分野の科目の一部であり、臨床栄養学ⅠⅡで獲得した知識・技術を活用する。また、同時期に実施する「栄養評価管理実習」と関連する。「在宅栄養管理論」は、「臨地実習」の基盤となる科目である。  
 資格との関連：管理栄養士、栄養士、栄養教諭

学修上の助言	受講生とのルール
高齢者の特性や介護保険の内容をよく理解し、今後どの方向に重点がおかれていくのか、公衆栄養学Ⅱのテキストも参考にしながら復習しておきましょう。	予習と復習を必ず行い、提出物は期限内に提出すること。欠席をしないこと。やむを得ず欠席した場合は、配布資料を用いて自己学修し、次回授業時に提出すること。資料および課題の配布、フィードバックはGoogle classroomを使用する。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	60	①	✓	到達目標①②③④⑤の基礎的知識が身に付いているか、内容が理解できているかを評価基準とする。 知識の獲得：40% 知識の活用：30% 課題の解決：30%	
				②	✓		
				③	✓		
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
		レポート		20	①	✓	演習課題（6例）として栄養ケアプラン作成に取り組み、提出する。 知識の活用：50% 課題の解決：50%
					②	✓	
③					✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			10	①	✓	演習で行った課題を発表し、評価に加味する。 知識の活用：50% 課題の解決：50%	
				②	✓		
	③			✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	【主体性】知識の獲得、思考力、判断力等を身に付けることに向けて粘り強く取り組むことができる。 【実行力】講義内容の理解のためにテキスト以外の情報源を利用して自己学修をすることができる。また、予習時の疑問点を放置せず、講義や復習において自ら解決に向けて行動できる。 【課題発見力】学修時に課題を発見し、その課題を解決した内容をPCRシートに記載することができる。 【創造力】今までに身に付けた知識を活用しつつ、さらなる知識の獲得のために自己学修した内容をPCRシートに記載することができる。 【発信力】演習課題の発表あるいは課題提出により発信することができる。 【傾聴力】講義や他者の発言・意見をしっかりと聴く。 【規律性】欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守る。提出物は期限内に提出する。		
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)の基準：学修成果および学修行動評価の得点率が90%以上</p> <p>A(優)の基準：学修成果および学修行動評価の得点率が80～90%</p>	<p>B(良)の基準：学修成果および学修行動評価の得点率が70～80%</p> <p>C(可)の基準：学修成果および学修行動評価の得点率が60～70%</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 地域共生社会と地域包括ケアシステム① 地域共生社会と地域包括ケアシステムを学修する。	①講義 ②演習 google classroomによる課題の提出およびフィードバック、質問の受付	地域共生社会と地域包括ケアシステムについて理解する。	(予習) 地域共生社会と地域包括ケアシステムを予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習する。必要に応じてNotebookLMを活用して一問一答形式の問題を作成して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	介護・医療保険制度と在宅栄養支援① 介護保険制度と在宅栄養支援を学修する。	①前回の確認テストの解説 ②講義 ③演習 google classroomによる課題の提出およびフィードバック、質問の受付	介護保険制度と在宅栄養支援について理解する。	(予習) 介護保険制度を予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習する。必要に応じてNotebookLMを活用して一問一答形式の問題を作成して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	在宅栄養支援の実際① 在宅訪問栄養食事指導の心構え、プロセスについて学修する。	①前回の確認テストの解説 ②講義 ③演習 google classroomによる課題の提出およびフィードバック、質問の受付	在宅訪問栄養食事指導の心構え、プロセスについて理解する。	(予習) 在宅訪問栄養食事指導の心構え、プロセスを予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習する。必要に応じてNotebookLMを活用して一問一答形式の問題を作成して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	在宅栄養支援の実際② フィジカルアセスメントについて学修する。	①講義 ②演習 google classroomによる課題の提出およびフィードバック、質問の受付	フィジカルアセスメントについて理解する。	(予習) フィジカルアセスメントを予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習する。必要に応じてNotebookLMを活用して一問一答形式の問題を作成して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	在宅栄養支援の実際③ 栄養スクリーニング・アセスメントについて学修する。	①講義 ②演習 google classroomによる課題の提出およびフィードバック、質問の受付	在宅患者の栄養スクリーニング・アセスメントについて理解する。	(予習) 在宅患者の栄養スクリーニング・アセスメントについて予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習する。必要に応じてNotebookLMを活用して一問一答形式の問題を作成して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	在宅栄養支援の実際③ 栄養ケア計画書の作成方法について学修する。	①講義 ②演習 ③確認テスト(次回授業時に解説) google classroomによる課題の提出およびフィードバック、確認テスト、質問の受付	在宅患者の栄養ケア計画書の作成方法について理解する。	(予習) 在宅患者の栄養ケア計画書の作成方法について予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習する。必要に応じてNotebookLMを活用して一問一答形式の問題を作成して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	低栄養の診断基準について学修する。	①前回の確認テストの解説 ②講義 ③演習、グループワーク google classroomによる課題の提出およびフィードバック、質問の受付	低栄養の診断基準について理解する。	(予習) 低栄養の診断基準について予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習する。必要に応じてNotebookLMを活用して一問一答形式の問題を作成して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	栄養管理計画書の作成方法について学修する。	①発表 ②演習、ディスカッション ③確認テスト(次回授業時に解説) google classroomによる課題の提出およびフィードバック、確認テスト、質問の受付	栄養管理計画書の作成方法について理解する。	(予習) 栄養管理計画書の作成方法を予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習する。必要に応じてNotebookLMを活用して一問一答形式の問題を作成して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	対象者別在宅栄養支援 ①-1 嚥下障害への栄養支援 について学修する。	①前回の確認テストの解説 ②講義 ③演習、グループワーク ④確認テスト google classroomによる 課題の提出およびフィード バック、確認テスト、 質問の受付	嚥下障害への栄養支援 について理解する。	(予習) 嚥下障害について予習し ておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習 する。必要に応じて NotebookLMを活用して一 問一答形式の問題を作成 して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	対象者別在宅栄養支援 ①-2 嚥下障害への栄養支援 について発表する。	①発表 ②演習、ディスカッ ション ③確認テスト(次回授 業時に解説) google classroomによ る課題の提出および フィードバック、確認 テスト、質問の受付	嚥下障害への支援を理 解する。	(予習) 嚥下障害への支援を予習 しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習 する。必要に応じて NotebookLMを活用して一 問一答形式の問題を作成 して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	対象者別在宅栄養支援 ②-1 低栄養への栄養支援に ついて学修する。	①前回の確認テストの解説 ②講義 ③演習、グループワーク ④確認テスト google classroomによる 課題の提出およびフィード バック、確認テスト、 質問の受付	低栄養への支援を理解 する。	(予習) 低栄養について予習して おく。 (復習) 講義ノートの内容を復習 する。必要に応じて NotebookLMを活用して一 問一答形式の問題を作成 して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	対象者別在宅栄養支援 ②-2 低栄養への栄養支援に ついて発表する。 認知症の栄養支援につ いて学修する。	①前回の確認テストの解説 ②発表、ディスカッション ③講義 ④演習 ⑤確認テスト google classroomによる課 題の提出およびフィード バック、確認テスト、質問 の受付	低栄養への支援を理解 する。	(予習) 認知症への支援を予習し ておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習 する。必要に応じて NotebookLMを活用して一 問一答形式の問題を作成 して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	対象者別在宅栄養支援 ③ 認知症への栄養支援に ついて発表する。 CKDへの栄養支援につ いて学修する。	①前回の確認テストの解説 ②発表、ディスカッション ③講義 ④演習 ⑤確認テスト google classroomによる課 題の提出およびフィード バック、確認テスト、質問 の受付	認知症への支援を理解 する。	(予習) CKDへの支援を予習してお く。 (復習) 講義ノートの内容を復習 する。必要に応じて NotebookLMを活用して一 問一答形式の問題を作成 して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	対象者別在宅栄養支援 ④ CKDへの栄養支援につ いて発表する。 人生の最終段階への栄 養支援について学修す る。	①①前回の確認テストの解説 ②発表、ディスカッション ③講義 ④演習 ⑤確認テスト google classroomによる課 題の提出およびフィード バック、確認テスト、質問 の受付	CKDへの支援について 理解する。	(予習) 人生の最終段階への支援 を予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習 する。必要に応じて NotebookLMを活用して一 問一答形式の問題を作成 して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	対象者別在宅栄養支援 ⑤ 人生の最終段階への栄 養支援について発表す る。	①前回の確認テストの解説 ②発表、ディスカッ ション ③確認テスト google classroomによ る課題の提出および フィードバック、確認 テスト、質問の受付	人生の最終段階への栄 養支援について理解す る。	人生の最終段階への栄養 支援を予習しておく。 (復習) 講義ノートの内容を復習 する。必要に応じて NotebookLMを活用して一 問一答形式の問題を作成 して自己確認を行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力